

県庁周辺エリアアイデアコンペ 「寿司県庁」プロジェクト

金沢駅では鼓門、福井駅では巨大な恐竜がお出迎えで話題に
ところが富山は？
駅を降りて目の前に広がるのは
どこにでもありそうな地方都市の駅前風景
せっかく北陸新幹線が開業してもこれではスルーされても仕方がない

「寿司といえば富山」を掲げる今
ブツ飛んだインパクトで観光客の目が釘付けになる
そんな仕掛けが必要
例えば駅を降りたら寿司が視界を覆うとか
駅前の通路の両側にズラッと色とりどりの寿司が並ぶとか
ビルの上に巨大な寿司のオブジェが乗っているとか
インパクトとはそのくらいのことを言うのではないか

そんな中、県庁周辺エリアの再開発、これはチャンス
県庁周辺を寿司のイメージに染めて
富山県庁を寿司県庁にしてしまおう

概要

①富山県庁舎および敷地

庁舎玄関の正面に高岡銅器製の大きな寿司のオブジェを設置する
富山の中心地ということで、県を代表する伝統工芸を採用したい
文化財である庁舎にふさわしく格調高く芸術的にも高い価値のあるもの
があることで、県民の誇れるモニュメントとなる

②県庁前公園

「寿司といえば富山」のプロモーションにおいて立山連峰の雪解け水
が高低差4000メートルの富山湾へ流れ込む…というコンセプトを前
面に推しているため、子どもたちが遊べる屋外施設として、立山連峰
を模したふわふわドームと、富山湾を模したジャブジャブ池を設置
花時計も寿司桶時計に変える

③旧NHK富山放送会館跡地

駅と市街地の中間地点であり富山県庁および富山市役所に近いため、
産学官民連携の拠点として非常にふさわしい立地
施設名は「IKESTATION」、まさに生け簀のように多様な人が集
い、水を得た魚のように生き生きと活動する場所をイメージ



①富山県庁舎および敷地

正面玄関のまえのスペースを整備し、寿司のオブジェを富山ゆかりの彫刻家に依頼して高岡銅器で铸造格調高く、県民が誇れるもの。観光客がそれを見るために来県したい！と思うくらいのもを設置し、富山県庁のモニュメント的な役割を果たす。オブジェ周辺はオックスフォード庭園のように、季節の花でオブジェを引き立てる。

愛される県庁舎となること、ひいてはウェルビーイング向上につながる。



②県庁前公園

花時計と噴水が故障していることを逆に利用する。

花時計は全面リニューアルし、寿司桶を模した寿司時計にする。

噴水の水道配管の工事が必要であれば、この際ジャブジャブ池を作ってしまうかどうか。富山湾を模して、富山が誇るガラス工芸を取り入れた美しいタイル張りでさまざまな富山湾の魚を描き、ビジュアル的にも芸術性の高いものとする。また、立山連峰を模したふわふわドームへと続いていくように配置し、富山のランドスケープをイメージできるものとする。子ども連れの家族の憩いの場所となり、ウェルビーイング向上につながる。



③ 旧NHK富山放送会館跡地

IKESTATION（イケステーション）

まさに生け簀のように生き生きと若者や若者の心を持つ大人が垣根なく集まることのできる場所。立地がよく、役所にも商業施設にもオフィス街にも近いため、産学官民連携にふさわしい。中心地に大学施設などがなく学生が訪れにくいことがネックとなっているということなので、そのようなサードプレイスとしても魅力ある場所にする。

講演会やワークショップを頻繁に行い、勢いのある人流が生まれることが周辺地域の活性化につながる。

建物は思い切り寿司をモチーフにし、待ち合わせ場所にも使ってもらえるような良なお良いかと。



④ モビリティ・周辺地域

モビリティとして、GX配慮した電気自動車を周辺地域含めてぐるぐる運行させる。駅周辺から市街地まで徒歩では少し遠い、ライトレールに乗るほどではない、そのようなニーズにピッタリなモビリティが良いと思う。県庁前公園から城址公園外周くらいまでをカバー。

モビリティも寿司をモチーフにすれば、寿司のバスに乗りたい！と子どもたちや外国人観光客に人気になるのではないか。

以上、簡単にご提案させていただきます。